

授業科目

栄養教育論Ⅰ

【担当教員名】 斎藤トシ子	対象学年	2	対象学科	健康
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【一般目標：G I O】

対象に応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な健康・栄養教育の理論と方法の修得を目標とする。

【行動目標：S B O】

1. 健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集とデータの基本的な分析法が理解できる。
2. 栄養アセスメントの意味や内容が理解できる。
3. 行動変容理論、カウンセリングの基本が理解できる。
4. 栄養教育評価の概要が理解できる。
5. 対象に応じた栄養教育プログラムの作成法の基本が理解できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	栄養教育の意義、歴史、法規、栄養士の活動分野		講義
2	栄養教育の一般原則（対象、目標、教育の形態、教育の手順）	5.	講義
3	栄養アセスメント（食事調査の方法）	2.	講義
4	栄養アセスメント（食事調査方法の問題）	2.	講義
5	栄養アセスメント（食事調査以外のアセスメント）	2.	講義
6	情報の収集、分析（栄養アセスメント情報の収集、解析）	1.	演習
7	情報の収集、分析（問題点の抽出）	1.	演習
8	栄養教育の評価（評価方法の分類）	4.	講義
9	栄養教育の技法（話し方、媒体）	5.	講義
10	栄養教育の技法（カウンセリングの概要）	3.	講義
11	栄養教育の技法（カウンセリングの概要）	3.	講義、ビデオ
12	食行動変容に関する理論	3.	講義
13	食行動変容に関する理論	3.	講義
14	食行動変容に関する理論と応用	3.	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	未定			
参考書	食事調査のすべて—栄養疫学—	田中平三 訳	第一出版	最新版
	食事評価マニュアル	徳留信寛 監訳	医歯薬出版	1998年 ¥2,500+税
	第六次改定日本人の栄養所要量	健康・栄養情報研究会	第一出版	1999年 ¥2,200+税
	最新行動科学からみた健康と病気	宗像恒次	メヂカルフレンド社	2002年 ¥3,107+税
その他の資料	ライフスタイル療法	足達淑子	医歯薬出版	2001年 ¥2,600+税
	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】

出席状況、授業中の態度、定期試験から総合的に評価する。

【履修上の留意点】